

令和5年第1回恵那市教育委員会会議録

開催日時 令和5年1月26日(木) 午後2時30分～
開催場所 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場
出席委員 教 育 長 岡 田 庄 二
教育長職務代理者 村 松 訓 子
委 員 後 藤 伸 子
委 員 樋 田 千 史
委 員 西 尾 修 欣

説明のため出席した教育委員会事務局職員等

副教育長 西 尾 朋 子
事務局長 長谷川 幸 洋
事務局次長兼教育総務課長 佐々木 和 美
教育総務課総務係長 原 久 晃

議 題

議案審議

1) 恵那市学校管理規則の一部改正について (議案第 1号)

協議事項

1) 令和5年度『恵那市の教育』(案)の意見聴取について (協議第 1号)

報告事項

- 1) 恵那南地区中学校再編について (報告事項 1号)
- 2) 恵那市長島小学校検討委員会の開催について (報告事項 2号)
- 3) 恵那市保育所・小中学校等給食費補助金交付要綱の制定について (報告事項 3号)
- 4) 恵那市保育所等物価高騰支援金交付要綱の制定について (報告事項 4号)
- 5) 地域学校協働活動の推進について(諮問) (報告事項 5号)
- 6) 第33回恵那市伝統芸能大会の開催について (報告事項 6号)
- 7) 令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について (報告事項 7号)
- 8) 恵那市の園小中学校のトピック(2月)について (報告事項 8号)
- 9) 恵那市中央図書館月別利用状況 (報告事項 9号)
- 10) 中山道広重美術館月別観覧者数 (報告事項10号)
- 11) 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 (報告事項11号)
- 12) その他 (報告事項12号)

開 会 (午後2時30分)

教育長 定刻になりましたので、令和5年第1回恵那市教育委員会を始めます。

1 会議録署名者の決定

教育長 日程第1、会議録署名者の決定。

2 会期の決定

教育長 日程第2、会期の決定。令和5年1月26日、1日間です。

3 会議録の承認

教育長 日程第3、会議録の承認。

4 教育長の報告

教育長 では、日程第4、教育長の報告です。

最初に、恵那南地区の中学校統合についての説明会、ありがとうございました。
5地域全部終わりましたので、まとめたものをご覧頂けるように準備します。よろしくお願いたします。

それから、前回の定例会から今日までに出席させていただいた行事等で、少し感想等も含めてお話をさせていただきます。

最初に1月8日に、二十歳を祝う会、恵成式に出席させていただきました。コンパクトな式典でしたが、本当に気持ちのよい式典でした。その中で、二十歳の人たちの話を聞く姿勢がとてもよかったということが、すごく印象に残っています。市長さん、古屋さん等がお話をされましたが、ほとんどの人が背筋をびんと伸ばして聞く、そんな感じでした。これは幼いときから人の話はきちんと聞く、そういう教育が根づいていると、そんなことを感じて本当によい会だったと思っています。

それから、1月17日に、山岡中学校の生徒さんがSDGsの発表をされました。これもよい発表でした。その中で、「恵那市はごみ捨て場ではありません」と言われました。お弁当を食べた後の入れ物とか、ごみがよく落ちているということでした。改めて私たち大人が子どもたちのお手本となるようにしていかなければいけないと思いました。

それから、1月21日に下田歌子賞表彰式がありました。今まで岩村で行っていましたが、今年は恵那文化センターの集会室で行いました。集会室がいっぱいになるぐらいの人が集まりました。うれしかったのは学校賞ということで、恵那市の学校小中を合わせて14校が応募してくださいました。下田歌子先生が恵南の人というだけではなく、恵那市の人ということで広がりつつあるということを感じました。

それから、1月25日に場所はかえでホールでしたが、恵那南高校の産社・総合学習発表会に行かせていただきました。高校は探究をテーマにした新しい授業が進められています。子どもたちは自分探しということで、1年生のときから自分のことについて見つめるというような授業がされていました。その中で、地域とのつながりも大切にするという授業でした。地域にあってほしい高校だということ強く思っ帰ってきました。

最後に、県がまとめた高等学校の進路希望調査が最近発表されました。東濃地区

は、土岐紅陵高校、恵那農業高校、中津商業高校が定員オーバーをしています。あとは、軒並み定員を下回っています。東濃地区の状況について、情報提供させていただきます。

私からは以上です。

5 教育委員の報告

教育長 では、続いて日程第5です。教育委員の報告ということで、よろしくお願いたします。

委員 1月は村上佳菜子さんのトークショーが15日にありました。21日に下田歌子賞の表彰式、昨日に恵那南地区中学校開校に向けての保護者説明会が明智町であり出席させていただきました。

下田歌子の応募で入賞した方でよく知っている子がいました。家族のことで悩んでいた子が夢についての歌を詠んでいて、個人的に胸がいっぱいになりました。一人一人の背景まではもちろん分かりませんが、知っている人が入賞して、よい姿を見せてもらい、本当に胸がいっぱいになる会でした。

昨日の説明会ですが、本当に先生方もご苦労さんだと思いました。昨日痛感したことは、まだまだ旧恵南地区の方は、統合して20年になるのに、まだ検討委員会の中に明智の人はいるのか、恵南の人ではないのか、まだまだそんな意識がある。子どもたちの中では、もうとっくに垣根が取り払われていて、恵那市の中学生として、小学生として進んでいくのに、一部の人たちの言いたい放題の場所になってしまい、せっかくの保護者説明会なのに残念でした。検討委員会や教育委員会の中でもですが、プロの教育者が考えたというか、考案した環境づくりを目指しています。教員不足や少子化などに配慮ができるのは、現場に立った先生方や、経験者の方のお知恵を借りて、少しずつ子どもを中心に進めていかなければいけないところなのに、まだまだ、我が町が廃ってしまうとか、自己中心的な意見が多いと思いました。

でも、検討委員会だよりや決まったことの発信、情報を提供し、不安を払拭していけば、きっと保護者の方も少しずつ前向きに捉えていってくださるというふうな感想をもちました。

以上です。

教育長 ありがとうございます。次の委員よろしくお願いたします。

委員 私も下田歌子賞の表彰式に参加させていただきました。夢をテーマにということで、表彰されなかった子たちも、自分と向き合って一生懸命、エッセイや俳句を詠んだりしたと思います。いろいろな思いが詰まった会だと感じ、とてもいい表彰式だったと思います。

ひとつ残念なのは、最優秀賞が恵那市の方ではありませんでした。ぜひ恵那市の方が取れることを期待しています。

あと、表彰式の出席者のみがエッセイや俳句、メッセージを聞くというのは、もったいないと思いました。もちろん子どもたちがやりたいと言えませんが、それぞれの小学校、中学校、高校で発表する場があってもよいと思いました。それく

らい皆さんとてもよい文章を書かれていたと思います。

もう一点は、恵那南高等学校の子たちが可愛い袴を着て私たちを迎えてくれて、とても心が和みました。また、七日市では恵那東中学校の子どもたちが、一生懸命いろいろな場所でボランティアをされていて、子どもたちが街の中に溶け込んで、こうやって市民と触れ合うというのが、とても素敵だと思いました。以上です。

教育長 ありがとうございます。では、次の委員をお願いします。

委員 1つは、岩村町で行われた恵那南地区中学校開校に向けての保護者説明会のことです。いろいろな方がいらっしゃることは知っていましたが、やはり大勢みえました。案内は、保護者の方に出していますが、保護者でない方もいらっしゃいました。そういう方は、例えば傍聴席に座っていただく。傍聴席では発言を普通はしないので、司会の方が傍聴の方は発言をやめてくださいと言いやすかったと思います。年配の方も見えたし、賛成、反対の手を挙げてくださるという人もいたけれど、統合は多数決で決めるようなことではないです。先生も言われたように、統合したらどういふ不安があるか。その不安の材料をたくさん出してもらって、それを今後解決していくことが大事だと思います。新聞では「統合」と出ましたが、教育環境等検討委員会が統合と提言しただけであって、本当に統合していくかは、議会が決定しなくてはいけない。そうすると、議会で提案するのはいつかと思いましたが、3月議会ですか、6月議会ですか。その議会の中で提案していったら、そこで統合について、議会で決定していただけたらと思います。それを早く行くと、地域の方に説明会をするときに、こうなりましたと強く言えると思います。教育委員会としては議会にすぐに提案して、可決してもらい、それを地域に伝えていく。決定事項ですので、不満ではなく不安を解消することになります。説明会では不満が多すぎました。その辺をはっきりさせて、今度公聴会を開くなら、それが終わってからのほうが言いやすいと思います。途中で開くと、また同じようなことを繰り返すと思いました。

それから、村上佳菜子のショーを見ました。テレビで見るよりはるかにスマートで顔が小さかったです。やはり実物を見ないといけないです。情報の選択の仕方だと思いますが、テレビで言っていること、あるいは新聞紙上で言っていることを真に受けていると、大きな違いがでできます。ですから実物を見るということは、本当に大事だと思います。

以上です。

教育長 ありがとうございました。次の委員をお願いします。

委員 岩村町や明智町の恵那南地区中学校開校に向けての保護者説明会の話をお伺いしました。私が出席した串原、山岡町は、予定の8時半よりもはるかに早く、8時過ぎには終わってしまうという状況でした。一部、2校統合、3校統合という意見も出ましたが、通学時間はどのなの、それから部活動はどのなのという、親御さんの不安がほとんどでした。岩村町、明智町ではいろいろな意見が出るだろうということは聞いておりましたが、時間をはるかにオーバーしてまでということだったので、大変ご苦労様でした。

下田歌子の表彰式に今年初めて出席をさせていただきました。これまで岩村コミュニティセンターで行われていたものが、今年は文化センターでした。これは20周年だったからということなのか、今後は文化センターで行われるのでしょうか。いろいろな意味でもったいないという感想を持ちました。何がもったいないか。もっと広い、集会所じゃなくて大ホールのほうでやってもよいぐらいじゃないのかという印象を持ちましたし、我々が頂いた作品集がどの程度まで配布がされているのか分かりませんが、広く皆さんに見ていただけるとよいと思いました。残念だったのは、まだまだ地元の子どもの出品が少ないです。たくさん出している学校もありましたが、そうでない学校もある印象を持ちました。やはり地元の偉人であり、遠いところからも参加者がいるわけですから、地元の子どものたちにもっともっと参加していただけるとよいです。これは、もちろん学校側のほうの取組やPRの仕方等もあると思いますが、やはりまずは地元が、地元の先人、偉人を盛り上げていくということが必要だと思えます。以上です。

教育長 ありがとうございます。

事務局長 少し説明よろしいでしょうか。下田歌子の表彰式は、文化センターで行うのは、これで3年目になります。なぜ文化センターで始めたかというのと、一つには岩村の下田歌子であり、岩邑小中学校の子どものたちはたくさん作品を出してくれませんが、ほかの小中学校からはなかなか出てこないというところなんです。文化センターでやることによって、岩村の下田歌子の歌子会とか、皆さんがご理解頂ければ、恵那市の下田歌子になるようにという思いがあります。今後も恵那市の下田歌子にしていきたいですし、先ほど作品をもっと出品してほしいという話がありましたが、徐々に増えてきたところです。もっともっと市内の小中学校の中で下田歌子賞というのが、こんなふうに行っているというのが分かってもらえてくると、もっと出品されると思っています。今後に期待しているところです。ただ下田歌子の表彰式を、岩村でもやってほしいということがあれば、何年かに1回岩村で行うとか、そういうことも必要なのかもしれません。

委員 冒頭、教育長さんのお話の中にも、恵南の下田歌子から恵那の下田歌子にというような発言がありましたけど、まさしくそのとおりで、今局長が言われたような仕掛けを施していくというのは大切だと思います。

教育長 そうですね。私も恵那西中学校長の時には、国語の授業で短歌を扱い、みんな出すということもやっていたし、学校の中でも、「校長賞をつくってほしい」と言って、校長賞で表彰すると、喜んでくれました。学校から出品が負担だという答えがかえってきているところもありますが、それは違うと思います。どこが負担なのか、どこに力を入れるか、もっと考えてほしいということも言っていきたいと思っています。工夫すればできます。それは知らないから、前もって組み込めないということなので、できるところからもっと増やしていきたいと思っています。できたらみんなが出せるようになるとよいと思っています。ありがとうございました。

6 議案審議

- 教育長 では、日程第6の議案審議でございます。
- 議案第1号、恵那市学校管理規則の一部改正について、説明をお願いいたします。
- 副教育長 議案第1号恵那市学校管理規則の一部改正について説明。
- 教育長 ご質問等ありませんか。
- 委員 研修主事の配置が増えるということですか。
- 教育長 いいえ、人は増えません。
- 委員 仕事だけ増えるということですか。
- 副教育長 そうということです。どういった先生が研修主事になるかといったことを、今校長役員会と話をしています。恵那市は4割が計画配置の若い先生方という中で、若い先生がこのことを勉強するというのも含めて配置することもあるかもしれませんが、実際のところは教務主任や研究主任など、今学校をリードしている先生方が兼務するのが望ましいのではないかということを、校長会からは聞いているところです。
- 委員 生徒指導、保健主事は別なので、これに兼務はできませんね。
- 副教育長 できないです。
- 委員 そうですね。そうすると、今研究主任が一番ふさわしいかと思います。
- 副教育長 そうですね。
- 委員 質問ですが、校長の監督を受け、というところですが、これは正しい表現ですか。
- 副教育長 はい。学校教育法施行規則に入っている言葉なので、これを入れようということです。
- 教育長 国の法改正に合わせて、市の学校管理規則も改正するというところでよろしいでしょうか。
- 委員 はい。
- 教育長 では、よろしく願いいたします。
- 協議第1号、令和5年度『恵那市の教育』（案）の意見聴取について、説明をお願いします。
- 副教育長 協議第1号令和5年度『恵那市の教育』（案）の意見聴取について説明。
- 教育長 一般の方も見られるので教員独特な言葉や回りくどいようなものもあれば、もっと簡単にしてもよいのではないかということも含めて、いろいろとご意見いただいて、こちらで検討の参考にさせていただきたいと思っていますので、お願いします。
- 委員 3ページの生徒指導のところの、「共感的な人間関係」というのがよく分かりません。例えば、さっき教育長さんが言われたように、国の指針とか、そういう文言なのかもしれませんが、共感的な人間関係というのがピンときません。
- 委員 3ページの緑の枠の一番上、学校教育と下の研修者の左側がずれているので合わせてください。それから4ページに、校長研修とかありますが、先ほどの研修主事という言葉はないですがよいですか。研修主事は4月からですよ。
- 副教育長 はい。研修主事の研修会は岐阜県で行うので、恵那市としては研修主事の研修会はやりません。

教育長 先ほど副教育長も申しましたが、4ページの研修計画というのは、方針と重点の中に入れなくても、教員の情報なので、別のところで職員が持っていればよくて、右側にある研修の発表会などを大きめにするというのも考えたかどうかということも言っています。研修会も増えて、細くなる一方でございます。研修会の名前だけを入れるという方法もあります。いろいろなご意見を言っていたけるとありがたいと思っています。

委員 2つ折にした4ページ、これを例えば6ページにすると使い勝手が悪いですか。
副教育長 きちっと恵那市の教育として記しておくべきだということならば、例えば枚数を1枚増やしてもう少し分かりやすく見えるように字を大きくしてというような選択肢もあると思っています。

委員 これだけいろいろなものを詰め込んでくると、あれも入れたい、これも入れたいとなってくると思います。だったら4ページにこだわる必要はないのではないかと思います。

委員 いいですか。この冊子は教育に関係する職員の方だけが持っているものですか。
教育長 基本的にはこども園と小中の先生方に配ります。あと、ホームページに載せています。

事務局長 他市の教育関係者が来たときには配っています。
外に向かってはこの3つです。さっき言われるように小学校だけで4ページ、こども園だけでも4ページにして、外に向かってPRするのは全体で8ページにするとか、工夫が必要と思っています。

委員 今、事務局長が言われたように、これからこども園と小中学校で、もし分けるとすれば、今回ここにも書いてありましたが、こども園から小学校に行く連携の部分を両方に載せる必要があります。そういったことを工夫するとよいと思います。あれもこれも詰め込みすぎると、結局、見てもらえなくなると思います。

教育長 そうですね。市によっては、幼児教育は別の部署にあるところもあつたりします。恵那市は教育というのを一つの教育委員会のところで行っています。状況も変わってきました。今回についてどこまで変更できるか分かりませんが、そういう観点で1回考えていければと思っています。

少し時間をこれから取らせていただきますので、2月の始めぐらいまでにメール等で気がついたことを教えていただいて、最終案の作成に入っていきます。そこまでにご意見があればまた言ってください。よろしくお願いいたします。

では、続いて、報告事項に入ります。

報告事項第1号、恵那南地区中学校再編について、説明をお願いします。

事務局次長兼教育総務課長

報告事項第1号、恵那南地区中学校再編について説明。

教育長 ご質問はありませんか。

続きまして報告事項第2号、恵那市長島小学校検討委員会の開催について、説明をお願いします。

事務局次長兼教育総務課長

報告事項第2号、恵那市長島小学校検討委員会の開催について説明。

教育長 ご質問はありませんか。

委員 この意見を見ると、保護者ばかりですが検討委員会のメンバーは、

事務局次長兼教育総務課長
地域の方が5名、PTAの方が2名、保護者の方が2名と学校・こども園の代表者です。

教育長 他はよろしいですか。

続いて、報告事項第3号、恵那市保育所・小中学校等給食費補助金交付要綱の制定について、説明をお願いします。

事務局長 報告事項第3号、恵那市保育所・小中学校等給食費補助金交付要綱の制定について説明。

教育長 ご質問はありませんか。

続けて、報告事項第4号、恵那市保育所等物価高騰支援金交付要綱の制定について、説明をお願いします。

副教育長 報告事項第4号、恵那市保育所等物価高騰支援金交付要綱の制定について説明。

教育長 ご質問はありませんか。

続けて、報告事項第5号 地域学校協働活動の推進について（諮問）、説明をお願いします。

事務局長 報告事項第5号 地域学校協働活動の推進について（諮問）説明。

教育長 ご質問はありませんか。

委員 来年の3月に答申をもらおうと、令和6年度の事業には間に合いませんね。

事務局長 すぐ切り替えられないとは思いますが、令和6年度の後半からは、それに合わせたような形づくりができるかもしれないし、年度当初からは難しいかもしれませんが、順次切り替えられるものは意見によって切り替えていただくような話をしながら、実際は令和7年度からの可能性もあります。

委員 もうちょっと前倒して、令和6年度から反映できるような予定にはならないですか。

事務局長 教育委員会は諮問します。社会教育委員会としては、このくらいの期間をかけないと、意見のとりまとめは難しいという話を聞いています。

教育長 今年も見ていると、社会教育委員さんと、地域共同活動推進委員さんが合同で研修会をやるという場もあります。今各地域でバラバラにその都度修正しながら行っているものを一度きちっとまとめて、一つのひな型を出すということのようです。こちらが諮問することで、きちっとこういうことをやりましょうという意見が述べられるという場ができるということです。

委員 社会教育委員会の事務局はどこですか。

教育長 生涯学習課です。

委員 教育委員会が諮問し、事務局で取りまとめるということですね。

事務局長 そうです。地域学校協働活動本部も生涯学習課が事務局です。学校と地域との間にこの地域学校協働活動があります。例えば大井町だと中山道の大井宿に案内看板のQRでガイドを行うとか、長島町は地域行事と学校行事を合わせた年間カレンダーを作るとか、いろいろなことをやっています。それを一度全部まとめ

て、いろいろ出てきている課題、やり方もバラバラで、活動しているところと、薄いところもある。協働本部の人たちも意見が言いたいところでは、ここに諮問をして、意見を吸い上げてもらい、ここで調査研究してもらうには、一年かけて作ってもらうのがよいと思っています。

教育長 これ確認ですが、諮問は教育長名でいたしますか。

事務局長 教育委員会です。

社会教育委員会へは明日、諮問をします。

教育長 よろしくをお願いします。

では、続いて、報告事項第6号、第33回恵那市伝統芸能大会の開催について、説明をお願いします。

事務局長 報告事項第6号、第33回恵那市伝統芸能大会の開催について説明。

教育長 お目見えだんまりが最後で、2時半とか3時くらいからになります。おひねりが飛びますし、応援の声もかかたりして、時間をたっぷりかけるのですが、面白いというか、本当に一つの文化かなと思います。

事務局長 2時半くらいに入ると、結構見えると思います。

委員 校長会の代表も出ますよね。

教育長 そうですね。校長会は岩邑小学校の校長先生が出ます。

では、続いて、報告事項第7号、令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について、説明をお願いします。

副教育長、事務局長、事務局次長兼教育総務課長

報告事項第7号、令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について説明。

教育長 では、進捗状況について、ご質問等ございましたら、よろしくをお願いします。

事務局長 今回からYouTubeのQRコードを貼り付けようと意図的にしています。もし興味があれば見てください。よろしくをお願いします。

委員 来年度の嚶鳴フォーラムは動き始めていますか。

事務局長 嚶鳴フォーラムはまだ動いていません。

教育長 次の嚶鳴フォーラムの開催場所は木曾町です。

事務局長 木曾町からどういう提案でというのを、木曾町と東海市とそれからPHPと三者で協議が始まります。それを4月ぐらいから少しずつ行い、幹事会が開かれるのが5月か6月頃で、こういう内容でやりたいというのが出てくると思います。

委員 今度は主管ではないので、招待されたら行くぐらいですね。

教育長 近くの木曾町なので、行けるとよいと思います。

教育長 他にご質問はよろしいですか。

続いて、報告事項第8号、恵那市の園小中学校のトピック（2月）について、説明をお願いします。

事務局長 報告事項第8号、恵那市の園小中学校のトピック（2月）について説明。

教育長 よろしいですか。

委員 2月8日に上矢作小学校の小理研の中間まとめの会が書いてあるが教育委員は行かなくていいのか。

副教育長 教育委員さんに行っていただくことはありません。

- 委員 恵那市の教育委員会としては何も動かないですか。
- 教育長 はい。これは県の小理研が行いますので、県の事務局から来て指導をしていきます。
- 他にご質問はよろしいですか。
- 続いて、報告事項第9号、恵那市中央図書館月別利用状況、第10号、中山道広重美術館月別観覧者数、第11号、岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数の利用状況について、一括で報告をお願いします。
- 事務局長 報告事項第9号 恵那市中央図書館月別利用状況、第10号 中山道広重美術館月別観覧者数、第11号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について説明。
- 教育長 ご質問はありませんか。
- 委員 恵那スケート場の職員と話をしていて、近隣市町の学校へPRをしていますよね。釜戸からは来ているが、他は来ていないという話を職員から伺いました。PRしてもなかなかないということは、PR不足だと思います。
- 事務局長 学校として来てくれるのは釜戸小です。ここがオープンしたときに、僕が釜戸小学校に行ったときに校長先生との話から、電車で来てくれました。とってもありがたいです。それは、一番最初の校長先生が計画を作ってくれました。最初の2年ぐらいは、スケート連盟にお願いして教えてもらいながら行いました。それが根付いて今までずっと来ていただいています。学校がそのまま来るとするのは、なかなか難しいです。ただ、PRとしては、PR不足と感じています。もっともっとPRしに行く必要があると思っています。ただ今年も何もしていないわけではなくて、春日井市の教育委員会に頼んで、無料券が付いたパンフレットを子どもたちに配るとか、飯田市の教育委員会に行っています。そういうのが広がっていくとよいと思っています。今年から春日井市など増やしてきたので、毎年やっていくと目について、行ってみようかになるといいなと思っています。今後に期待したいなと思います。
- 委員 スケート場の職員からボーイスカウトが来てくれたという話を伺いました。「そうかそうか、学校じゃなくても、いろいろな団体がまとまって来てくれるといいよね」という話をしました。越県でもよければ例えば豊田市や飯田市はスケート場が恵那市のほうが近いと思います。せっかくだからPRをしていただきたい。
- 事務局長 全く違う団体としては、今までスキーに行っていた犬山の少年団が来てくれました。それから、スポーツクラブの本社に頼んで、本社からパンフレットを送ってもらい名古屋のスポーツクラブが滑りに来てくれました。いっぱいPRに行けば拾えるようなものが出てきます。
- 過去にはいろいろな営業努力をしていますのでもう一度見直してPRしていきたい。
- 委員 東濃5市の方には、特に協力してほしい。足を運んだほうがよいと思う。
- 事務局長 職員も頑張っています。入場者数の数字が上がるとよいと思っているところです。

委員 期待しましょう。

教育長 ありがとうございます。
続いて、報告事項第12号、その他ということで、2月の行事予定について説明をお願いします。

事務局長 2月の行事予定について説明。

教育長 では、続けて、12月の後援申請については36ページにございます。ご確認いただければと思います。
他はよろしいですか。

教育長 次回の教育委員会ですが、総合教育会議も行うということで、2月20日の月曜日、午後1時半から山岡中学校で、その後場所を移して定例会を山岡コミュニティセンターで3時半からという予定ですので、よろしくお願いいたします。
それでは、令和5年第1回の恵那市教育委員会定例会を閉会いたします。
午後4時6分閉会を宣言します。

令和5年1月26日

教育委員 樋田千史

教育委員 西尾修欣